

### 目標達成計画

作成日: 2012年 10月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

#### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	<p>入居者の人格を尊重し誇りやプライバシーを損ねない言葉がけや対応ができていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護者の良かれ介護</li> <li>・他の職員に配慮した為に起こる入居者抜き業務</li> <li>・親しみを持った言葉と勘違いしている威圧的な言葉や強制的な言葉、嫌悪感を与える言葉、</li> </ul>	<p>入居者の人格を尊重し誇りやプライバシーを損ねない言葉がけや対応をする。</p> <p>業務に追われるのではなく、入居者のリズムに合わせた声かけや支援ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳の悪い利用者には大きな声を出さず耳元で伝える。</li> <li>・一呼吸してから声掛けする。</li> <li>・個々に合わせた余裕のある対応に心掛ける。</li> <li>・入居者に目の高さを合わせて頭上や後方からの声かけはしない。</li> <li>・体調維持、増進の為に必要な主の為に調剤薬であっても無理せずゆっくりと対応し最終的に飲んでもらえるように努める。</li> <li>・入居者を尊重した接遇を心掛ける。</li> <li>・入居者の人格を尊重し目上への接遇として言葉掛けをする。</li> <li>・不穏がある場合は時間を置く。対応職員を替え対応する。</li> <li>・親しみを持ったと勘違いしている対応をきちんとした接遇に変えて接する。</li> <li>・入居者さんと接する時には丁寧な言葉使いを心がける。</li> <li>・目上の人であることを忘れずに呼びかける。</li> <li>・年長者である事を忘れない。</li> <li>・おおらかな気持ちで接するように心掛ける。</li> <li>・入居者の心を傷付けることなく過ごしてもらうよう努める。</li> <li>・言葉を切るような話し方を気を付けながら話しかける。</li> <li>・人生において先輩であることを忘れない。</li> <li>・言葉の最後に「よ」「ね」などつけるようにする。</li> <li>・敬う気持ちを持って言葉掛けをする。</li> <li>・今まで使ってきた自分の言葉を急にくせは治らないと思いますが直していくよう努力したい。</li> <li>・尊敬する言葉掛け</li> <li>・言葉使いを見直す。</li> <li>・何事も落ち着いた雰囲気に対応する。</li> <li>・苦手意識を克服したい。</li> <li>・入居者はいわば客であるとしっかり認識しプロとして仕事をする。</li> <li>・入居者さんの話を聞けるよう業務に余裕を持ち入居者さんの話を傾聴する。</li> </ul>	

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。